



This photo:
On The left is "Ultraman Zero" and on the right is "Ultraman",
well known Intellectual Properties(IPs) from the Ultraman series owned by our subsidiary.
The Group established "Ultraman Foundation" to provide everlasting support in all kinds of ways for the
welfare and well being of all children after the Great East Japan Earthquake, March 2011.
This photo was taken during a relief visit to the disaster-impacted area and the foundation will continue to
provide this kind of support for children's smile.

Please visit the foundation site.
<http://www.ultraman-kikin.jp/en/>

Fields Corporation JASDAQスタンダード:2767
フィールズ株式会社

目次

1. フィールズとは

余暇産業を取り巻く環境	P.2
会社概要	P.3
連結業績	P.4
利益還元方針	P.5

2. フィールズの歩み

パチンコ市場環境（1988年～）	P.7
遊技機流通のオープン化に向けた取り組み	P.8
営業拠点の状況	P.9
液晶搭載パチンコ機の進化	P.10
知的財産(IP)を活用したパチンコ機	P.11
上場来のビジネスモデル	P.12
遊技機販売台数	P.13
当社総発売元ブランド一覧	P.14

3. 中長期的な成長に向けて

コンテンツ産業	P.16
国内の余暇産業	P.17
成長するビジネスモデル	P.18
知的財産(IP)展開例①:「エヴァンゲリオン」シリーズ	P.19
知的財産(IP)展開例②:「ベルセルク」	P.20
知的財産(IP)展開例③:「ウルトラマン」	P.21
知的財産(IP)創出例 :「ヒーローズ」	P.22
最後に	P.23

ご参考資料

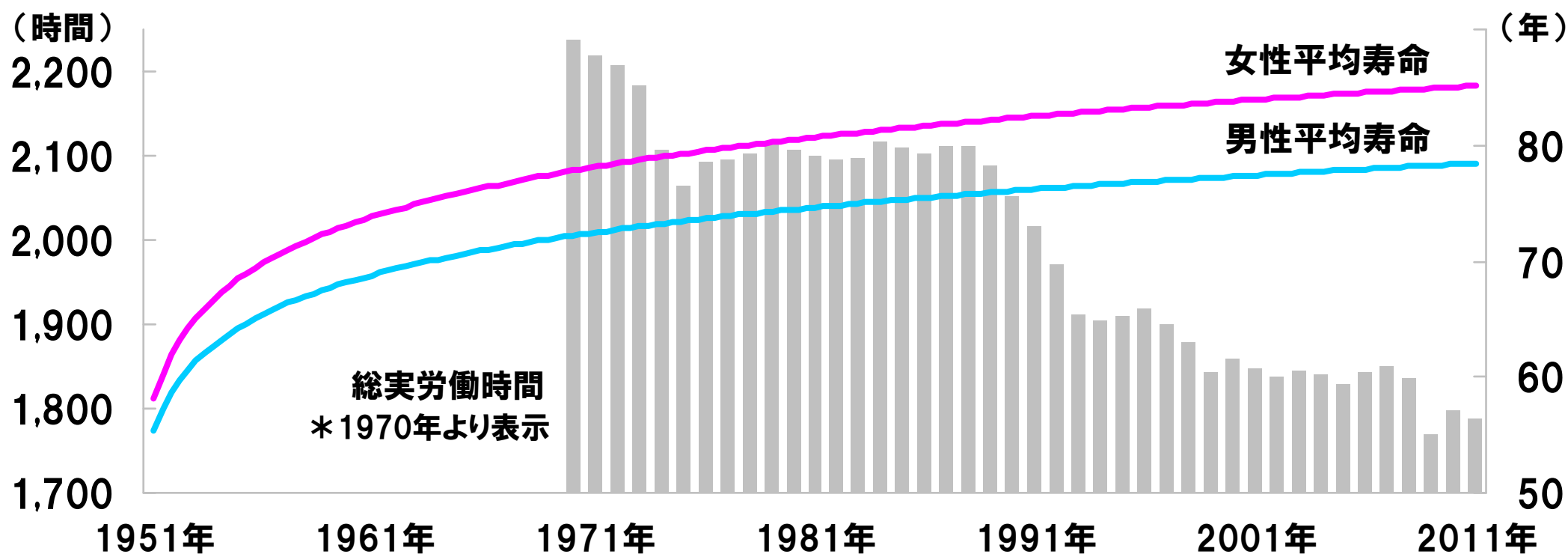
EPS(一株当たり当期純利益)推移	P.25
ROE(自己資本当期純利益率)推移	P.26
PER(株価収益率)推移	P.27
CSR活動事例	P.28
ガバナンスの状況	P.29
IR活動について	P.30

1. フィールズとは？

余暇産業を取り巻く環境

- 経済発展、医療・テクノロジーの進化による長寿命社会
- 余暇時間に対する人々のニーズの高まり

◇ 日本における年間総実労働時間と平均寿命推移



「余暇産業におけるビジネスチャンスが拡大」

会社概要

(2012年3月31日現在)

商 号：フィールズ株式会社

企業理念：すべての人に最高の余暇を

設 立：1988年6月

資 本 金：7,948百万円

上 場 市 場：大阪証券取引所
JASDAQスタンダード(2767)

上 場 年 月：2003年3月

従 業 員 数：1,324名(連結)

関 連 会 社：連結対象企業 16社
持分法適用会社 7社

事 業 内 容：遊技機の企画・開発・販売
知的財産(IP)の企画・開発・販売

主なグループ会社



コミックス

(株)ヒーローズ

映像
(アニメーション)

ルーセント・ピクチャーズ
エンタテインメント(株)

映像
(CG)

(株)デジタル・フロンティア

映像
(知的財産)

(株)円谷プロダクション

モバイル・オンライン

(株)フューチャースコープ
アイピー・プロス(株)

パチンコ・パチスロ

(株)ロデオ、他

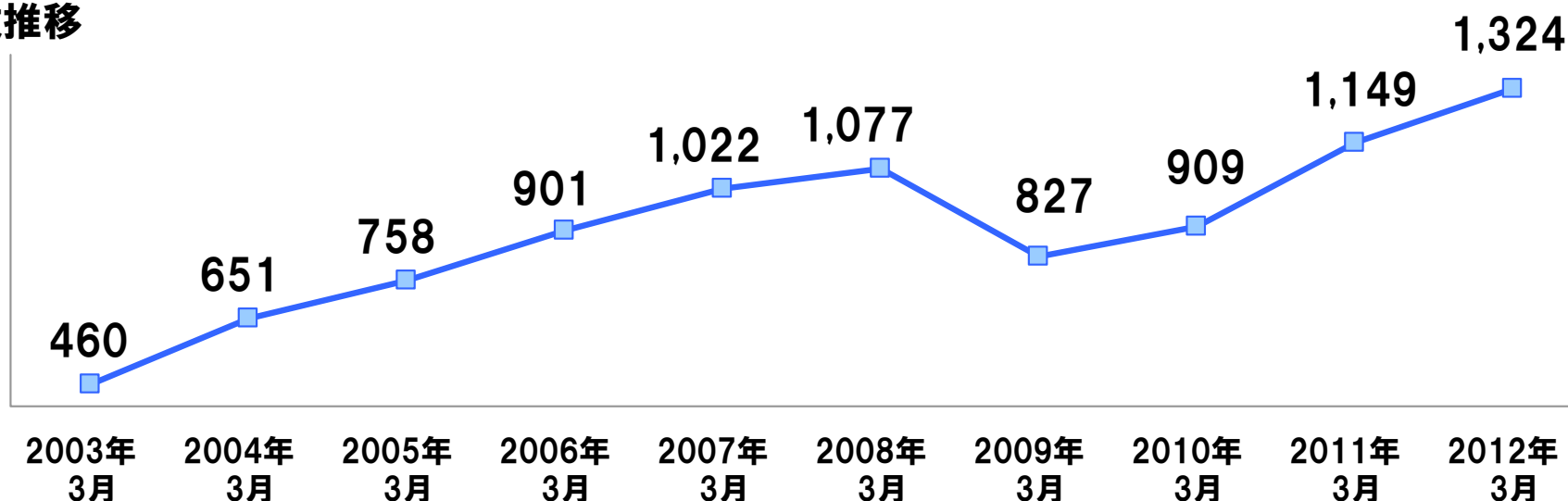
連結業績

■ = 過去最高実績

(単位:億円)	2003年 3月期	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期 (見通し)
売上高	618	662	816	968	853	1,018	730	663	1,035	921	1,150
営業利益	67	118	120	123	89	131	19	81	131	85	140
経常利益	70	122	124	131	92	117	9	77	136	86	145
当期純利益	35	66	69	70	37	52	△14	32	75	59	73

◇ 連結従業員数推移

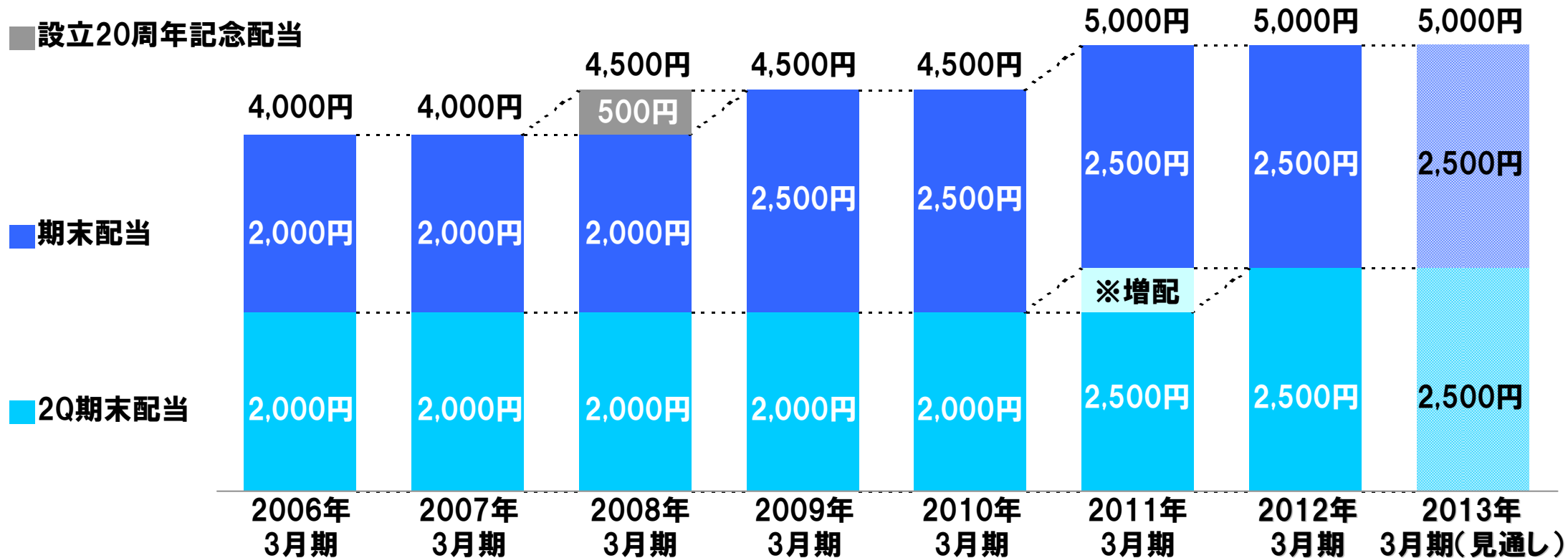
(名)



(注)業績の数字は切り捨てて表示しています

利益還元方針

■ 利益に応じた適正な配当／連結配当性向基準20%以上



当期純利益
(億円)

70 37 52 △14 32 75 59 73

配当性向

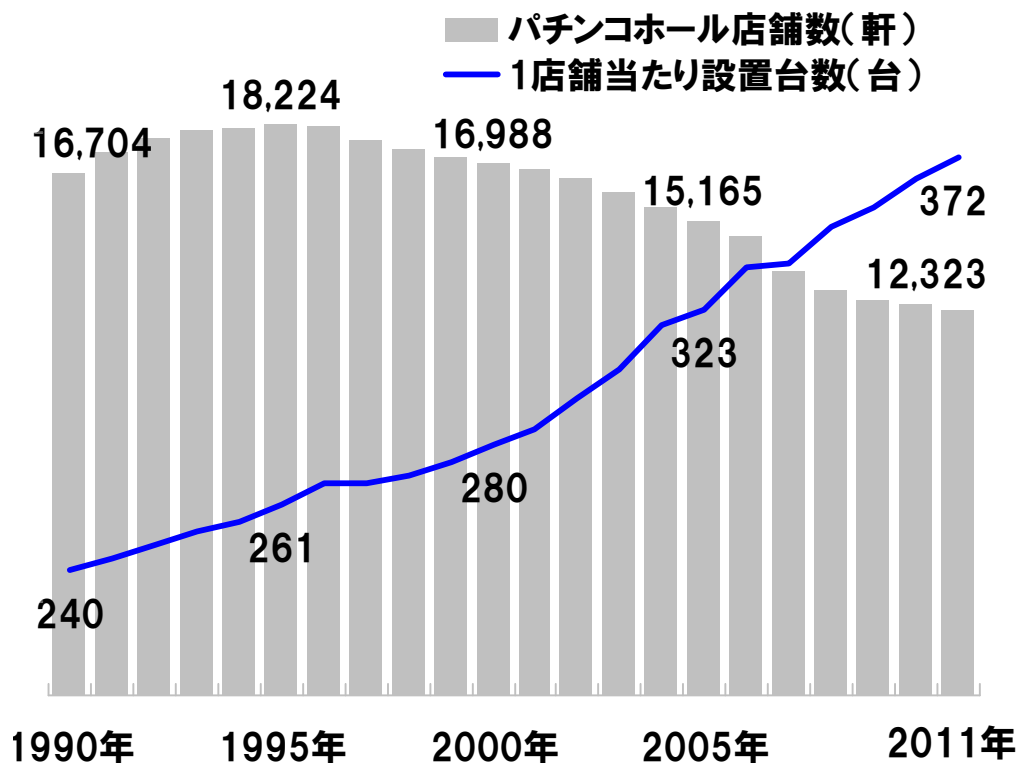
20.3% 37.4% 29.5% — 45.9% 22.1% 27.7% 22.7%

2. フィールズの歩み

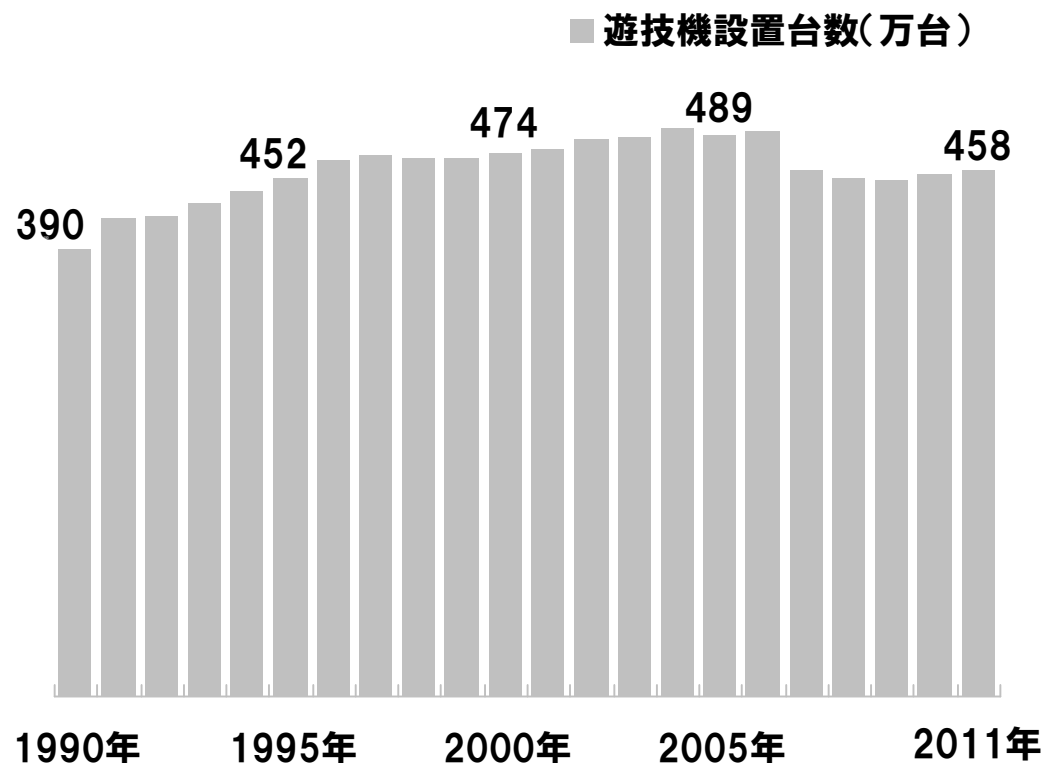
パチンコ市場環境（1988年～）

■ 1990年代初頭、パチンコホールは全国に約18,000軒存在

◇ パチンコホールの店舗数



◇ 遊技機設置台数



「地域の人々に健全なエンタテインメント空間を提供」

遊技機流通のオープン化に向けた取り組み

■ パチンコホールにサービス/空間/遊技機のあり方を提案

◇ 主な施策(例)

1988年～ ITを活用した提案開始
(市場情報分析、商圈分析など)

1992年～ ホールTV開始
(ホール運営情報通信サービス)

1992年 レジャーニッポン社買収
(パチンコ専門情報誌の発行)

1994年～ Pステーション開始
(CS放送を活用した情報番組)

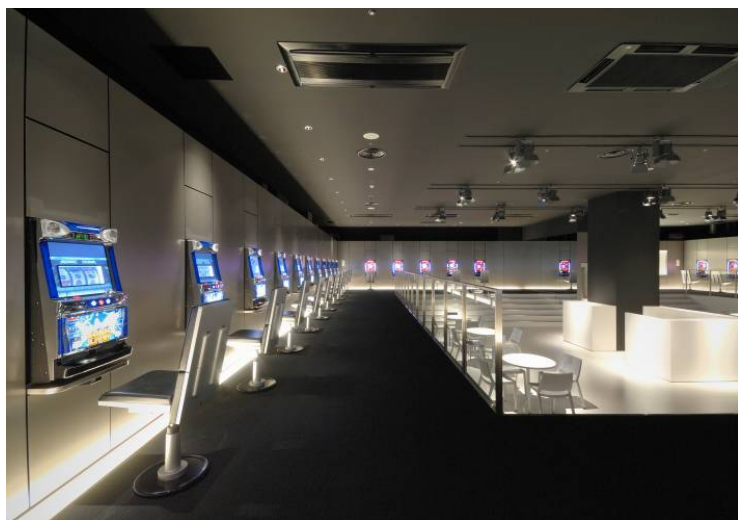
◇ 2002年 ホール・デザインコンペティション開催



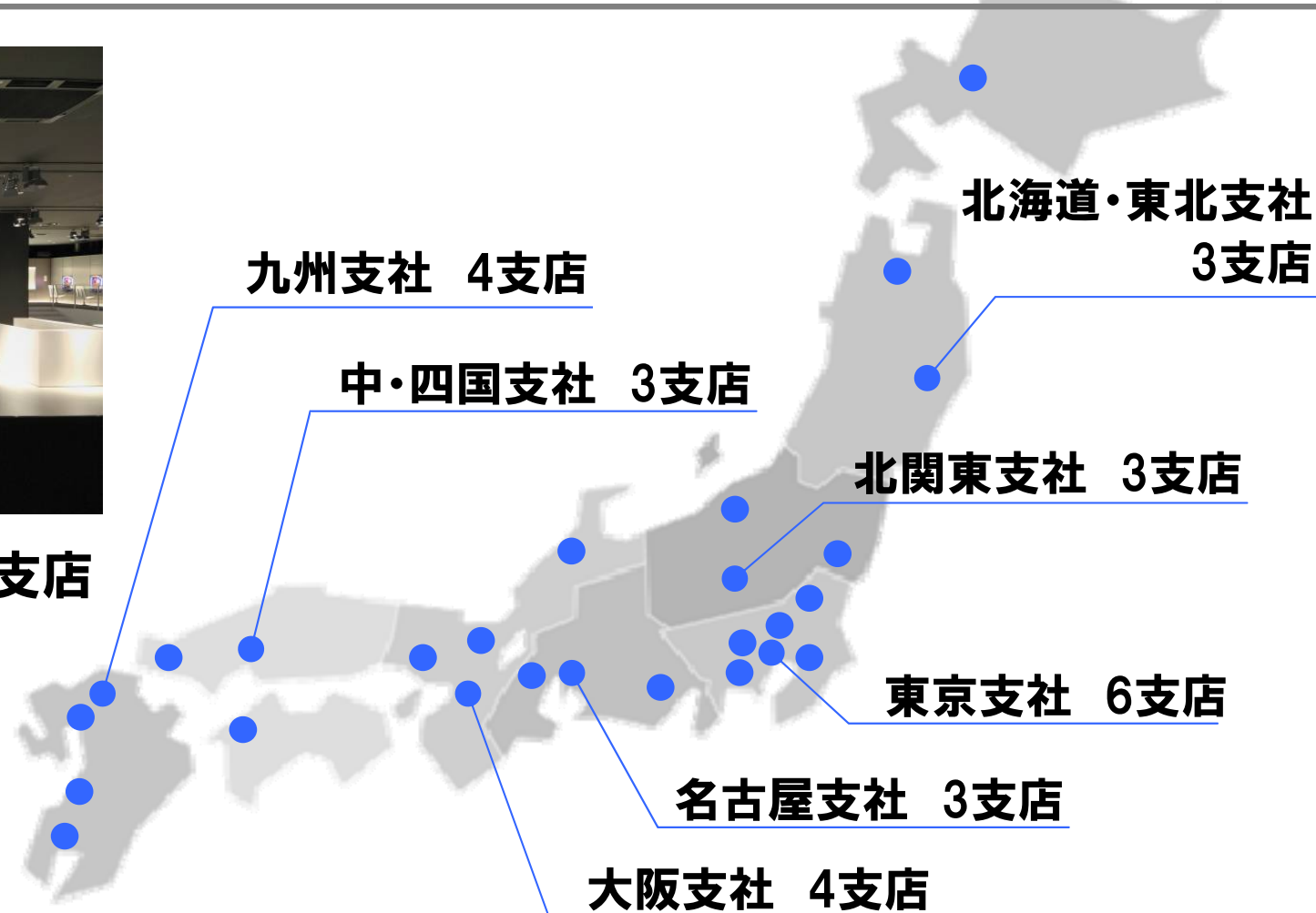
「BIG SHIP」
小川晋一都市建築設計事務所

「産業の健全化・活性化、新たなファンの創造への提案」

■ 遊技機流通のオープン化を推進、全国に営業拠点を整備



営業拠点: 全国7支社26支店



「パチンコ業界最大手の流通企業へと成長」

液晶搭載パチンコ機の進化

■ 液晶の大型化、ICチップの高品質化

◇ 液晶搭載パチンコ機の進化

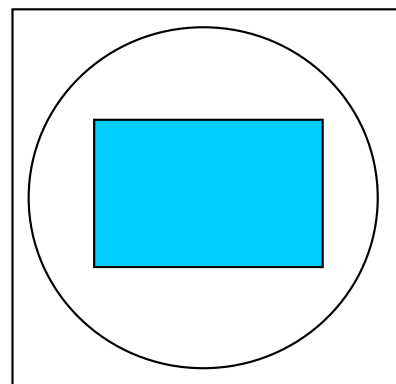
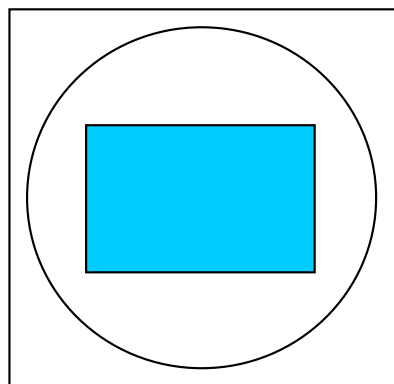
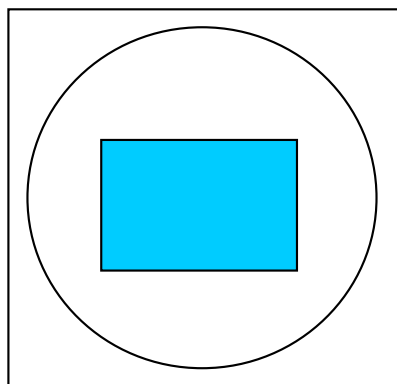
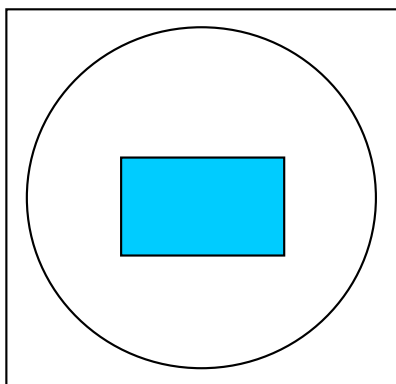
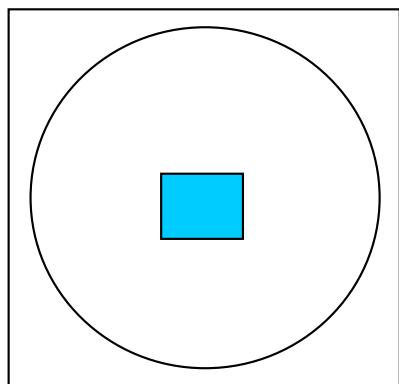
1991年
3インチ

1999年
7インチ

2004年
10.4インチ

2007年
15インチ

2012年
15インチ



「パチンコ機のエンタテインメント性を高める」

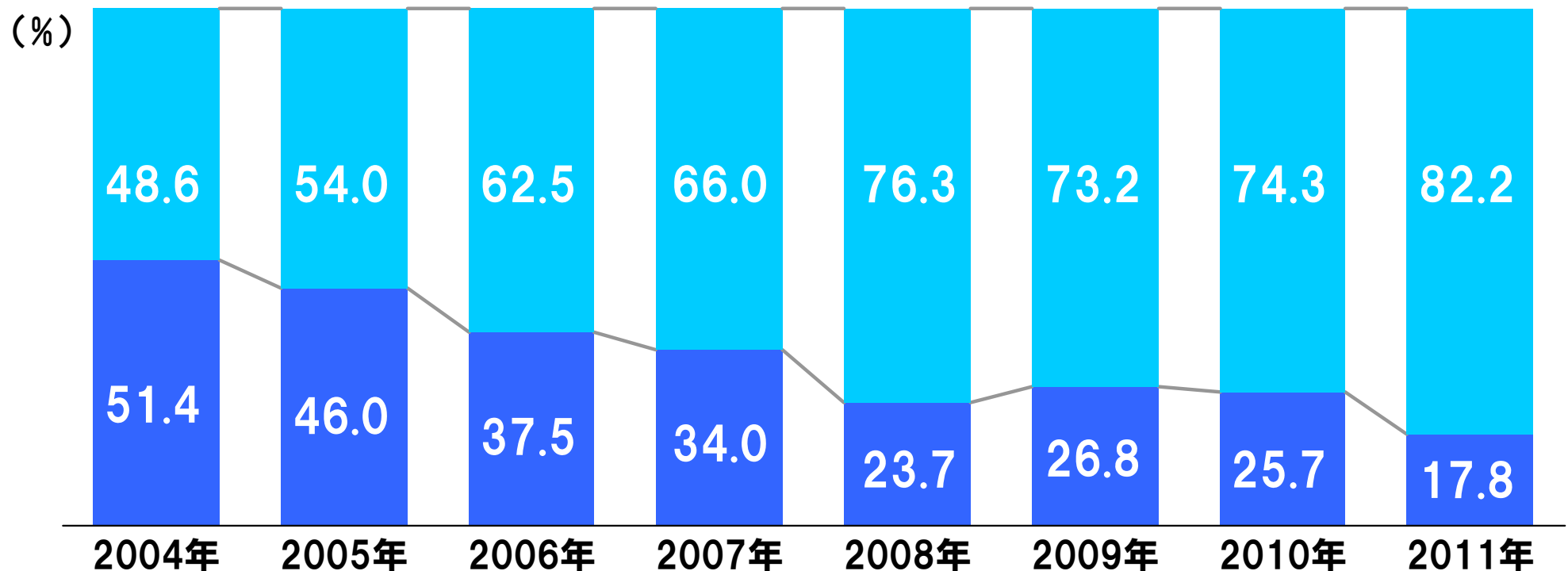
知的財産(IP)を活用したパチンコ機

2000年以降、知的財産(IP)を活用したパチンコ機増加

◇ 液晶搭載パチンコ機の進化

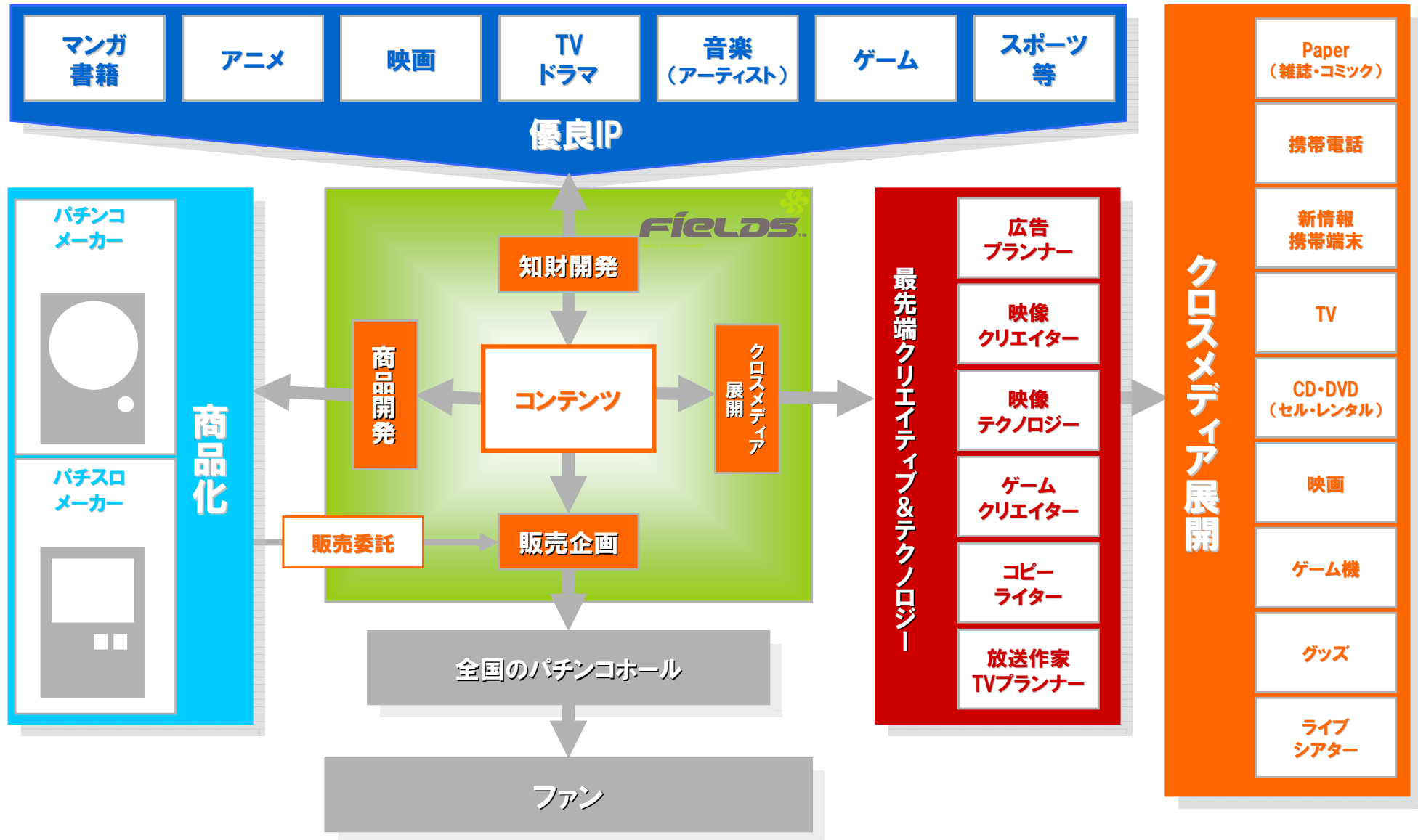
知的財産(IP)搭載機

知的財産(IP)非搭載機



「当社は、上場時に多数のIPを確保」

上場来のビジネスモデル

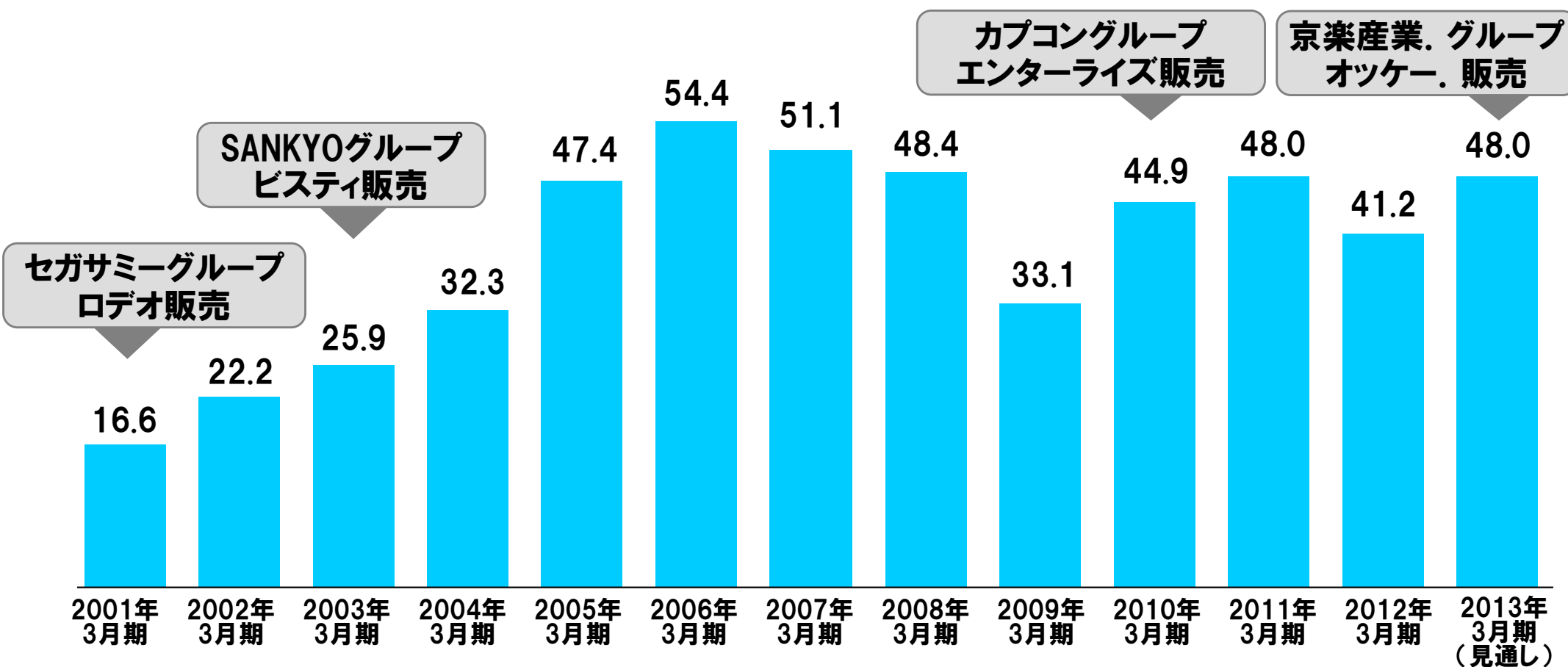


遊技機販売台数

■ 知的財産(IP)を活用、エンタテインメント性の高い遊技機販売

◇ 遊技機販売台数

■ 遊技機販売台数(万台)



当社総発売元ブランド一覧

■ 大手遊技機メーカーと提携、幅広いブランドを展開

京楽産業.

SANKYO

セガサミー

カプコン

知的財産(IP)供給

フィールズ

マンガ、アニメ、映画、TV、音楽(アーティスト)、ゲーム、スポーツ等

パチンコブランド

パチスロブランド

オツケー.

ビスティ

ロデオ

エンターライズ

独立系流通商社

フィールズ

総発売元として独占的に販売

パチンコホール

3. 中長期的な成長に向けて

■ コンテンツ産業は次代の重要産業（経済産業省発表）

◇ 2020年のコンテンツ産業の絵姿

（2010年5月、経済産業省発表）

	国内外売上高	海外売上高	雇用規模
2010年	15兆円	0.7兆円	31万人
▼			
2020年	20兆円	2.3兆円	36万人
	+5兆円	+1.6兆円	+5万人

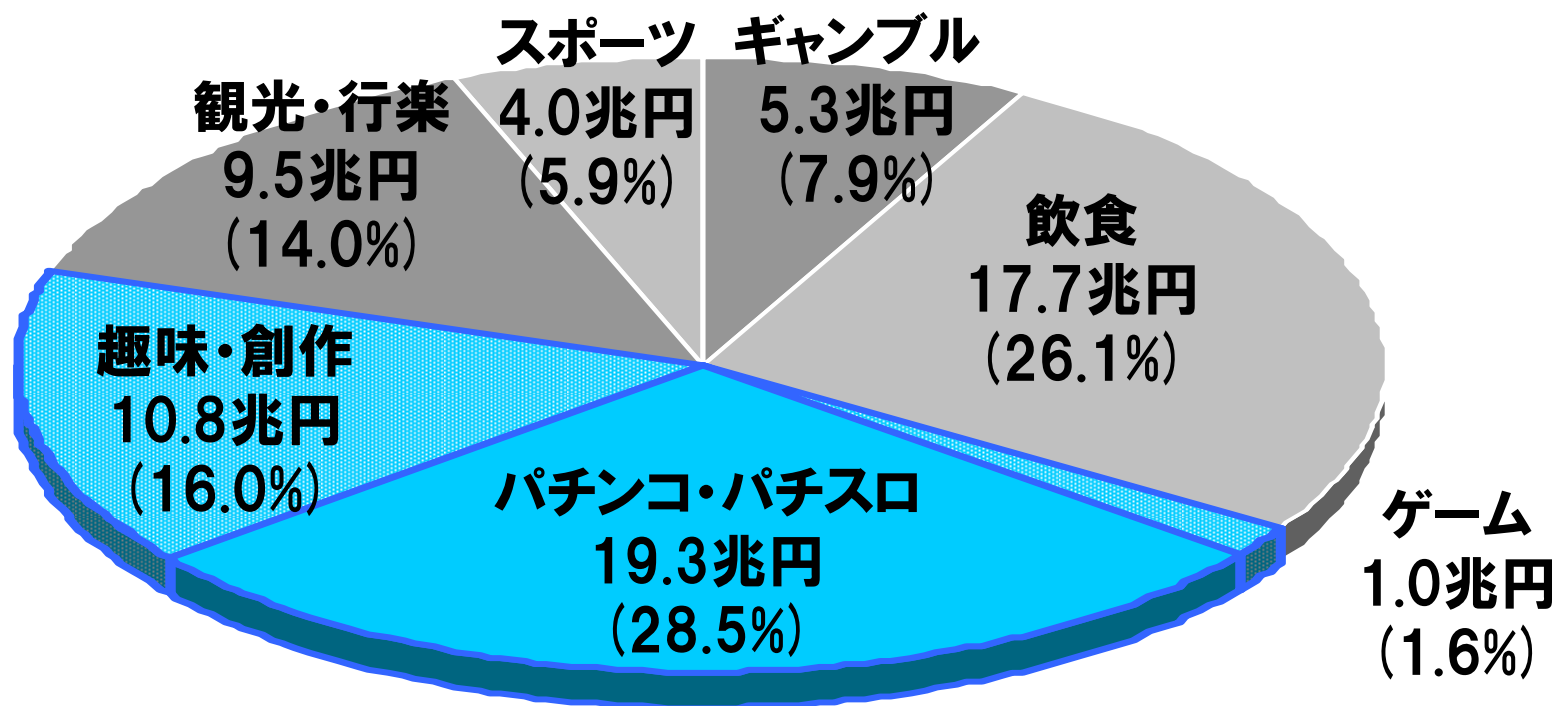
「コンテンツ産業の成長・発展に大きく期待」

■ 国内の余暇産業の約半数で知的財産(IP)活用

◇国内の余暇市場規模(2010年度)

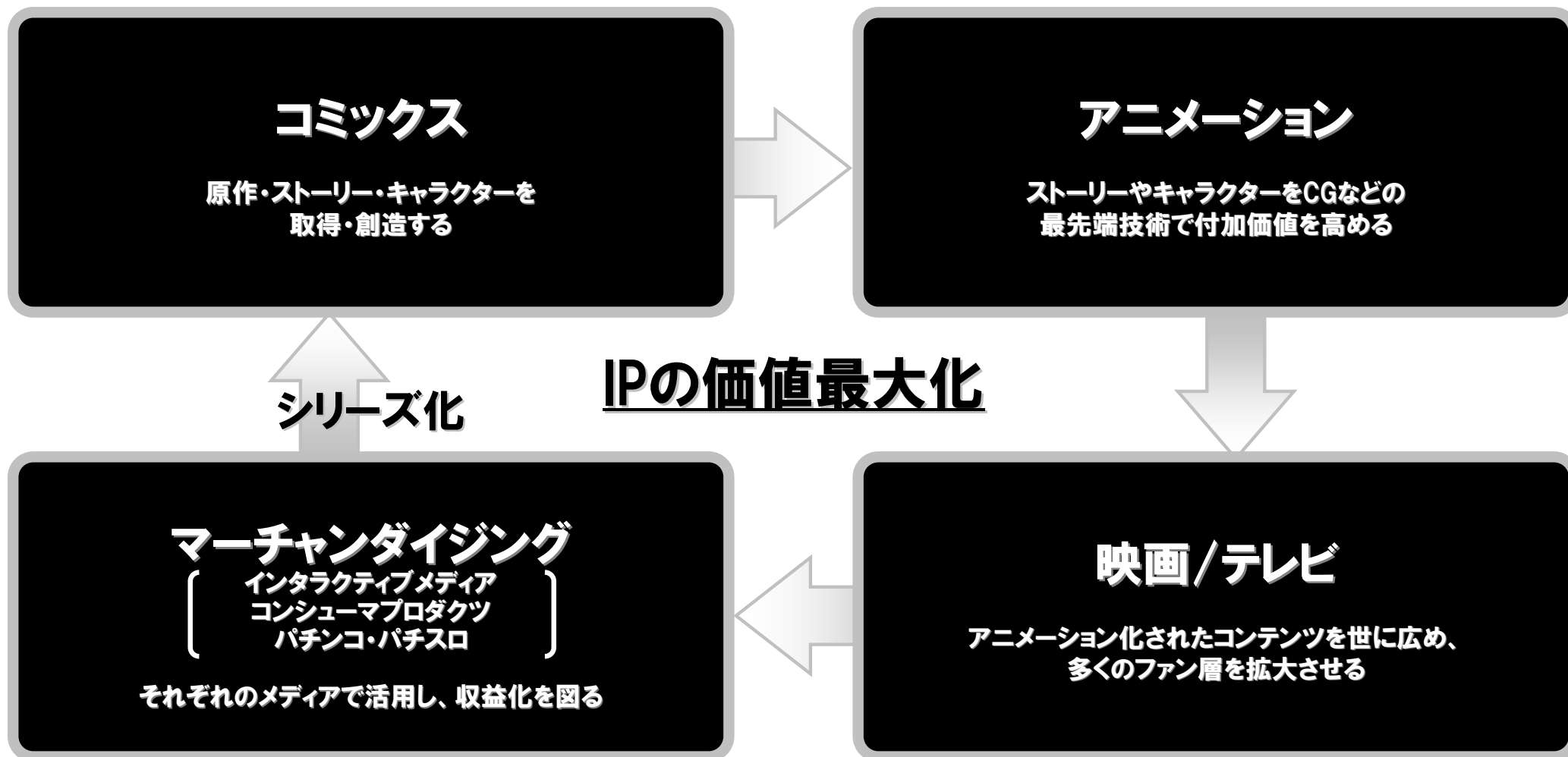
(2011年7月、日本生産性本部発表)

【国内の余暇市場規模—67.9兆円】



「メディアの多様化、個人の嗜好の広がりで優良IP枯渇」

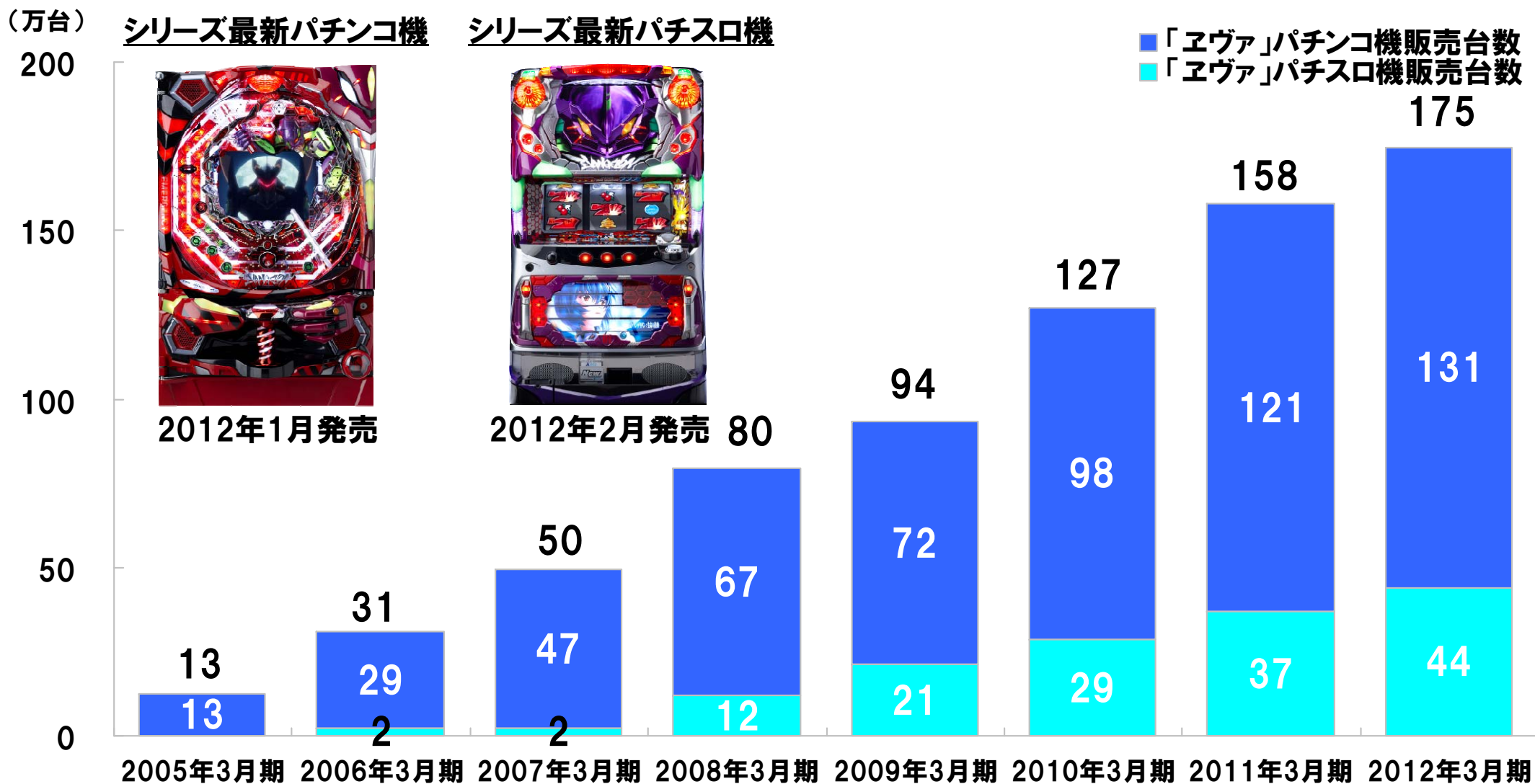
知的財産(IP)に主軸をおいた「成長するビジネスモデル」



知的財産(IP)展開例①:「エヴァンゲリオン」シリーズ



■ エヴァシリーズ累計170万台以上販売



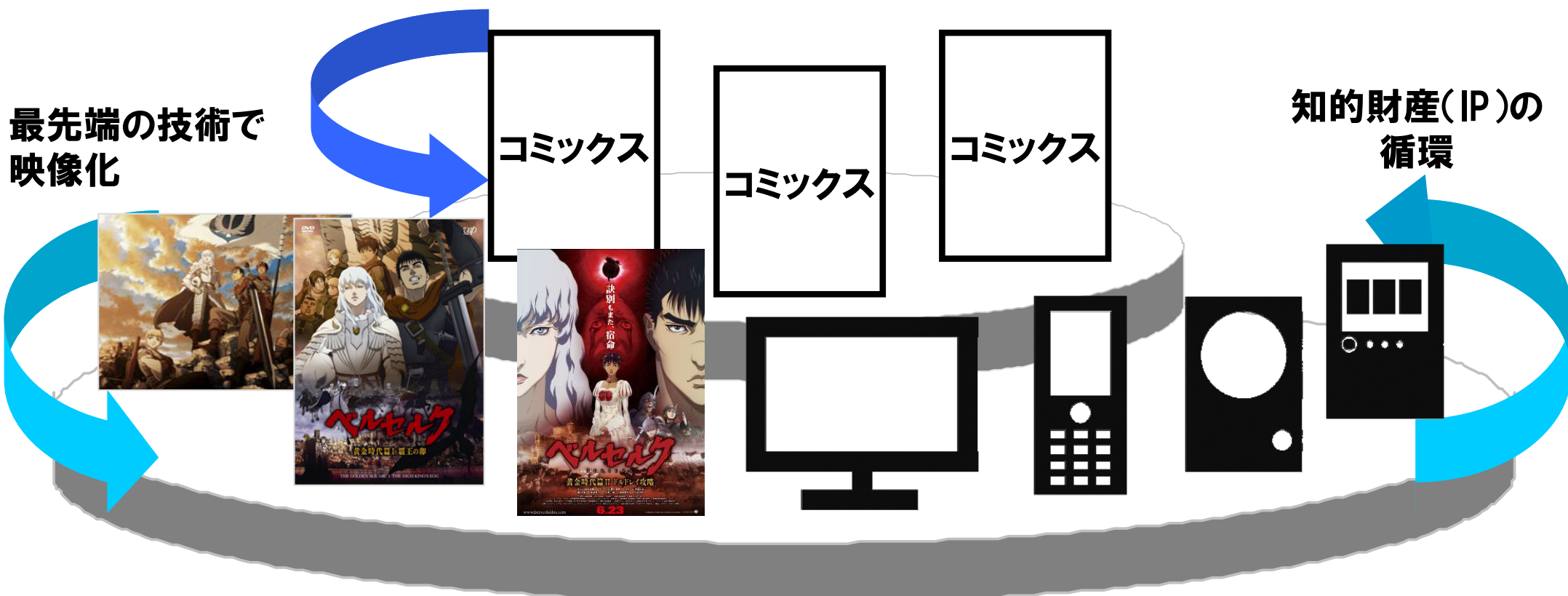
知的財産(IP)展開例②:「ベルセルク」



■ コミックス「ベルセルク」を映像化

1989年
「コミック誌連載開始」

世界でコミックス3,000万部突破
(1巻～36巻)



「循環的な展開を通じて知的財産(IP)を活性化」

知的財産(IP)展開例③:「ウルトラマン」



■ 円谷プロダクション保有の「ウルトラマンIP」を活性化



映画



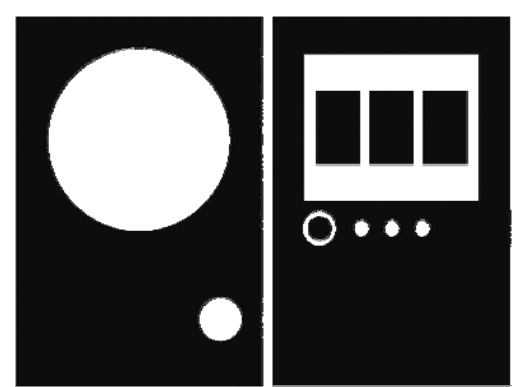
モバイル・SNS



マーチャンダイジング



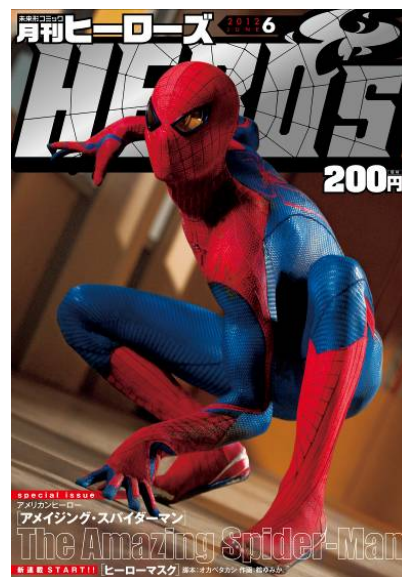
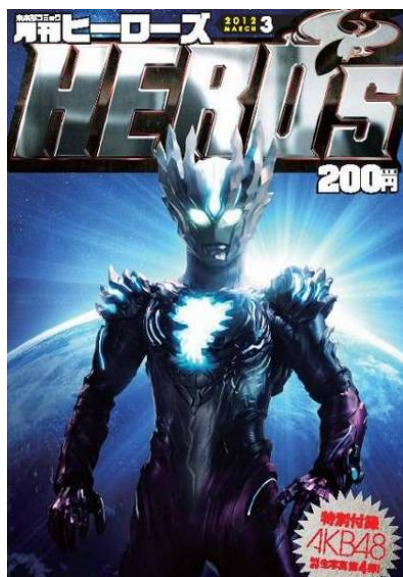
パチンコ・パチスロ



知的財産(IP)創出例:「ヒーローズ」

■ 小学館クリエイティブと出版社ヒーローズ設立

2011年11月1日 ▶
月刊ヒーローズ創刊



コミックス

アニメーション

↑IPの価値最大化↓

マーチャン
ダイジング

映画/テレビ

**知的財産(IP)を中心とした
ビジネスへ変化を遂げようと挑戦**

**ステークホルダーの皆様と共に共感いただき、
ともに大きな成長を目指す**

**企業理念「すべての人に最高の余暇を」
の実現に向けまい進**

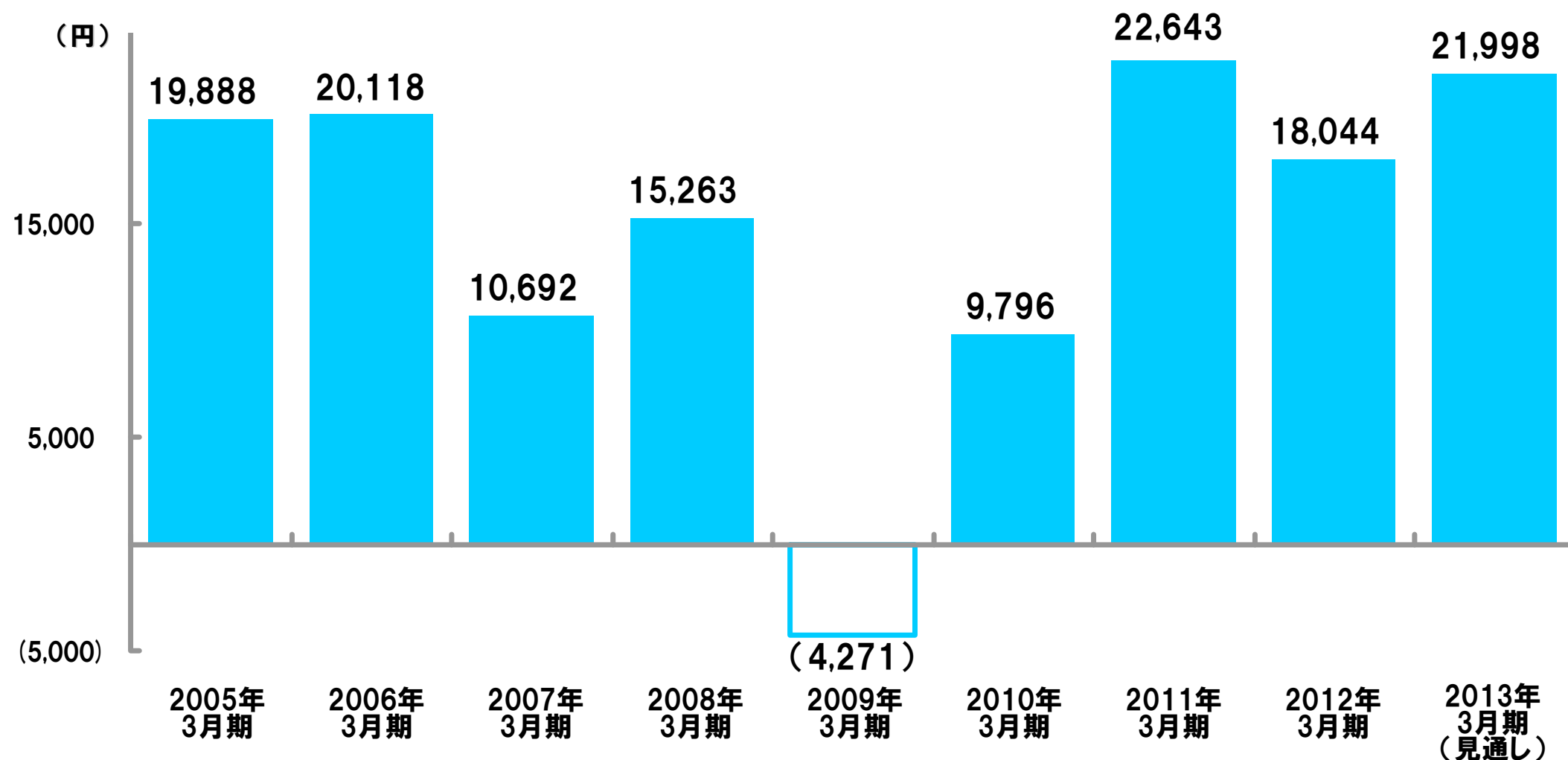
ご参考資料

EPS(一株当たり当期純利益)推移

■ EPS(円)

EPS(一株当たり当期純利益) = 当期純利益 ÷ (発行済株式数 - 自己株式数)

この指標は、一株当たりの投資価値を測定する指標で、EPSが高いほど収益力が高いことを表します

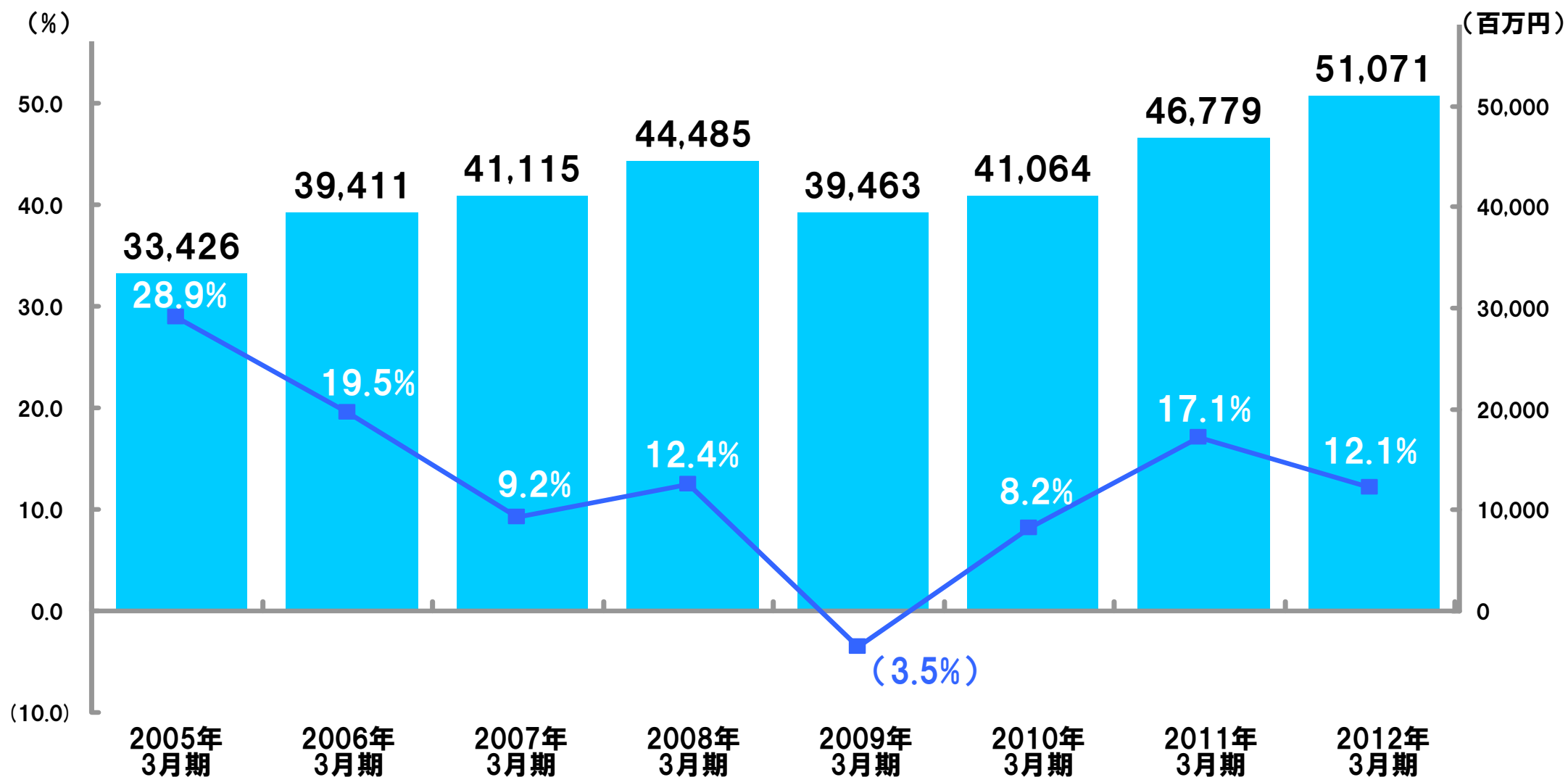


ROE(自己資本当期純利益率)推移

— ROE(%) ■ 自己資本(百万円)

ROE(自己資本当期純利益率) = 当期純利益 ÷ 自己資本 × 100

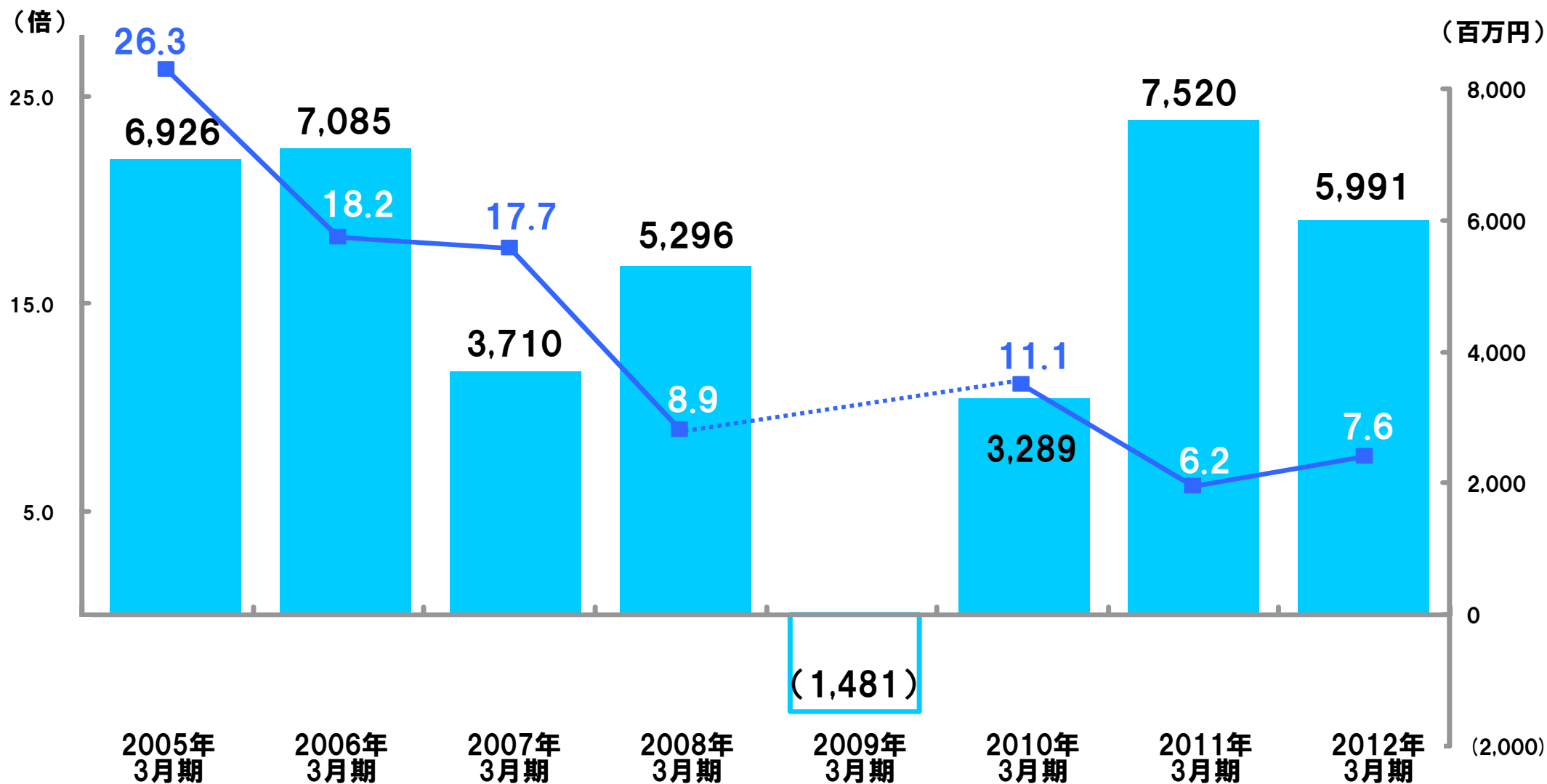
この指標は、株主の投下資本(自己資本)を使い、いかに効率よく活用して利益を上げているかを表します



PER(株価収益率)推移

— PER(倍) ■ 当期純利益(百万円)

PER(株価収益率) = 株価 ÷ 一株当たり当期純利益 = 時価総額 ÷ 当期純利益
この指標は、投資判断指標の一つで、株価が一株当たり当期純利益の何倍まで買われているかを表します



CSR活動事例

■ フィールズCSRトピックス



節電の取り組み
総使用電力量の削減



チャリティゴルフ
トーナメント協賛



沖縄事務センター開設
による障がい者雇用促進



地域清掃活動へ参加
(神奈川県: 鵜沼海岸
東京都: 渋谷区)



AED導入を推進
(自動体外式除細動器)



営業部門へ
エコカー導入

■ グループCSRトピックス

被災地の子供たちの、今と未来を支援する基金 「ウルトラマン基金」を設立

主な活動実績

2011年4月	宮城県石巻市、南三陸町、気仙沼市へ支援訪問
2011年5月	名古屋・中日劇場「ウルトラマンプレミア2011」にて募金活動 宮城県への3,000万円寄付金贈呈 千葉県旭市へ支援訪問
2011年7月	福島県への2,000万円寄付金贈呈 福島県須賀川市へ訪問 福島県郡山市「ビッグパレットふくしま」へ支援訪問
2011年8月	宮城県石巻市へ支援訪問 「コミックマーケット80」にて冊子配布による募金活動
2011年9月	岩手県での2,000万円寄付金とマイクロバス贈呈式 岩手県立宮古水産高校と大槌町へ支援訪問
2011年11月	宮城県東松原市へ支援訪問
2011年12月	福島県いわき市へ支援訪問 福島県福島市へ支援訪問
2012年3月	福島県郡山市「こおりやま元気発信フェスティバル」へ参加 宮城県石巻市の幼稚園卒園式にてサプライズイベントを実施 宮城県女川町の保育所修了式にてサプライズイベントを実施



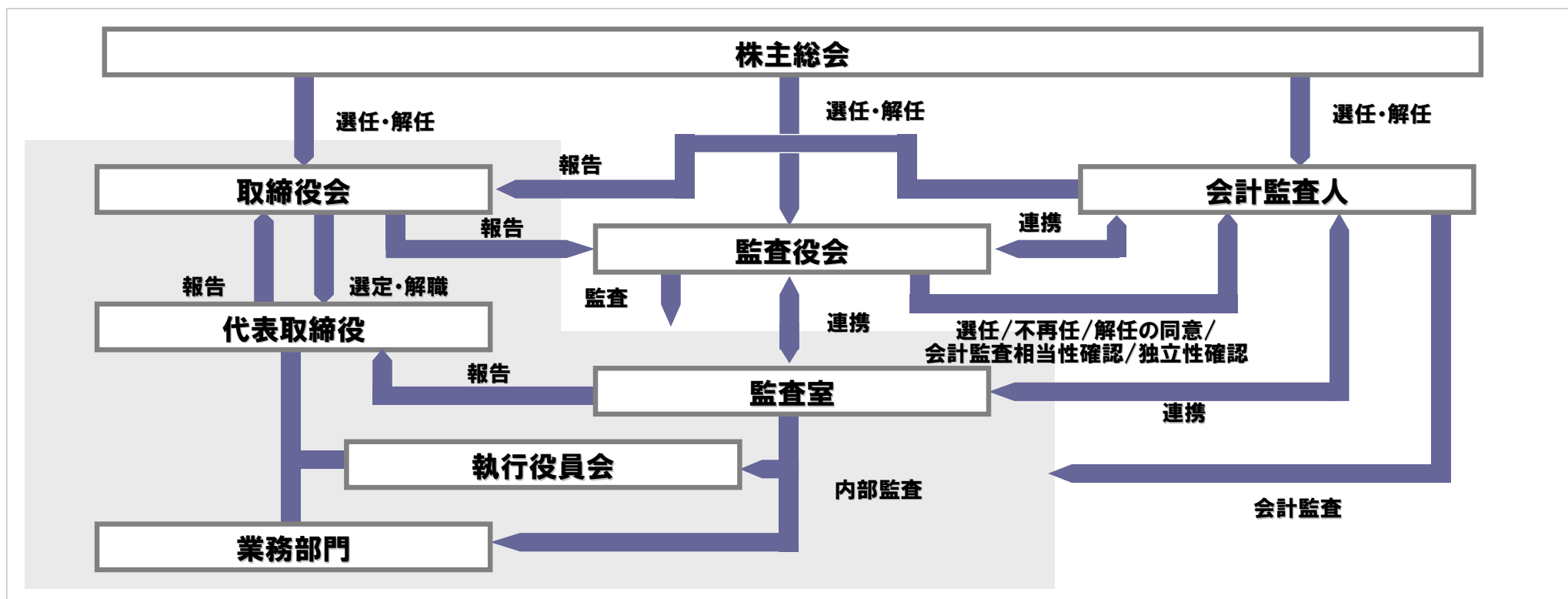
<ウルトラマン基金ホームページ>

<http://www.ultraman-kikin.jp/> 活動報告、募金箱の設置受付など

ガバナンスの状況

■ コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、経営理念である「すべての人に最高の余暇を」提供することを使命とし、企業価値を継続的に高めていくことを経営の基本方針としています。この基本方針を実現するために、コーポレート・ガバナンスを有効に機能させることが、当社の重要な経営課題の一つであると考えています。コーポレート・ガバナンス体制強化については取締役会、監査役会、会計監査人及び執行役員会という枠組みの中で経営機構や制度の改革を進めていきます。



IR活動について

■ IRサイトにすべての開示資料を掲載していますのでご活用下さい

URL : <http://www.fields.biz/ir/j/>

[日興IR] 2011年度「最優秀サイト」に選定



[大和IR] 2011年度 優良企業賞

<Newコンテンツ: Expert's View>

「Expert's View」では、フィールズ及びフィールズグループにいただいた有識者の皆様からのご意見を紹介しています



<アニュアルレポート>

[Believe in the Future]
(2011年10月7日発行)



<株主通信>
(年2回発行)



機関投資家様向け
決算説明会開催(年4回)



個人投資家様向け
会社説明会開催



**フィールズ株式会社
コーポレートコミュニケーション室IR課**

TEL : 03-5784-2109

E-mail : ir@fields.biz



Gaming and Entertainment